

第3次丹波篠山市子どもの読書活動推進計画



計画の基本方針

- 1 子どもが読書に親しむ機会の提供
- 2 子どもの読書環境の整備・充実
- 3 子どもの読書に関する理解の促進
- 4 図書館を中心にした関係機関の連携・協力

令和7年3月

丹波篠山市教育委員会

計画の目的

第3次丹波篠山市子どもの読書活動推進計画は、子どもがその成長や興味に応じて本の楽しさを発見し、読書の習慣をつくることができるよう、**家庭、地域、学校、図書館等の連携**のもと、子どもの読書活動の推進に取り組むことを目的とします。

本計画は、これまでの「第2次丹波篠山市子どもの読書活動推進計画」の取組の成果と課題を踏まえ、丹波篠山市が今後実践していくべき施策の方向性を示すものです。

計画の対象

0歳からおおむね18歳までの子どもと、乳幼児を持つ保護者を対象としています。

計画の期間

令和7年度からおおむね5年間とします。

第3次計画 子どもの読書活動推進のための取り組み

I 家庭・地域における読書活動の推進

(1) 家庭（保護者）による推進

- 【具体的な取組】
- ①保護者による絵本や物語の読み聞かせ
 - ②保護者自身が読書する機会の充実

(2) 健康課（丹南健康福祉センター）による推進

- 【具体的な取組】
- ①本をとおしたコミュニケーションの推進
 - ②4か月検診時に、図書館司書により絵本の紹介を行い、赤ちゃんとその保護者へ絵本を手渡すブックスタートを継続します。

(3) 地域での読書活動推進の取組

○地域子育て支援拠点施設による推進

- 【具体的な取組】
- ①子育てふれあいセンターでは、子どもの年齢や季節に応じた絵本を選書し読み聞かせをします。また、図書館司書等の講師を招いて“絵本講座”を開催します。
 - ②おとわの森子育てママフィールドでは、プレイルームにて絵本コーナーを設置して本に親しむ機会を設けます。（新規）
 - ③丹南児童館では、地域のボランティアによる読み聞かせやおはなし会等を実施します。

○社会教育施設による推進

- 【具体的な取組】
- ①公民館における読書に親しむ環境整備
 - ・子育て支援事業や地域ボランティアによる読み聞かせやおはなし会の場として、快適な施設利用環境を提供することにより、家庭や地域において読書に親しむための活動を支援します。（新規）
 - ②その他の社会教育施設での読書に親しむ環境整備
 - ・市立中央図書館と連携しながら、読書環境の整備や子どもの読書活動の機会を確保するよう努めます。（新規）

○地域における関係施設による推進

- 【具体的な取組】
- ①放課後児童クラブでの読書に親しむ環境整備
 - ・主に低学年を対象とした読み聞かせボランティア等による読み聞かせを継続します。未実施の児童クラブにおいても実施において取り組みます。（新規）

②地域で活動する文庫の啓発支援

- ・子どもが読書を気軽に楽しめるよう、個人や地域等で運営されている文庫施設をPRします。(新規)

○ボランティアによる推進

【具体的な取組】 ①読書に親しむ環境整備

- ・学校(園)や図書館におけるおはなし会、イベントを開催して子どもたちと本との出会いをつくり、継続して支援します。(継続)
- ・地域における子どもの読書活動が積極的に展開されるよう、読書ボランティアの講座等への参加を促し、ボランティア各自の資質向上を目指します。(継続)

2 市立中央図書館における読書活動の推進

○中央図書館による推進

【具体的な取組】 ①図書資料の充実

- ・多様な子どもの読書活動機会の確保や、デジタル社会に対応した読書環境の整備の視点からも、電子書籍サービスの導入について検討します。(新規)

②ブックスタート事業等の展開

③ボランティア活動の支援

④学校等における読書活動の支援

⑤社会体験学習の受入と支援

⑥読み聞かせ活動の支援

⑦読書活動推進への取組

- ・図書館主催事業は、子どもの発達段階に応じた読書活動メニューを盛り込んだ内容を取り入れたものや、学校・家庭・地域での子どもの読書活動を推進する内容を取り入れたものを展開します。また、事業対象者への十分な周知に努めます。(新規)
- ・生涯にわたって図書館を活用できる力をつけるため、「子ども向け図書館活用講座」を継続して実施します。(新規)

⑧レファレンス機能の充実

3 学校等における読書活動の推進

○保育園・幼稚園・こども園による推進

【具体的な取組】 ①保育者による読み聞かせ

- ・読み聞かせ等の知識やスキル向上のための研修等に職員が受講できる環境を整えるよう積極的に取り組みます。(継続)

②絵本に親しむ工夫

- ・読み聞かせボランティアや、子育てを支援する団体との交流事業の中で、子どもが読み聞かせ等で本に親しみ、絵本の楽しさと出会う機会の充実に努めます。(継続)

○小学校・中学校・特別支援学校・高等学校による推進

【具体的な取組】 ①授業における読書活動の推進

(小学校)

- ・読書活動による「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善や探究型授業の改善・充実(PCや視聴覚機器、文献等の資料の活用)を図ります。(新規)

(中学校)

- ・社会科の授業等で扱う戦争や、国語科で実施するビブリオバトル等、テーマに合わせたコーナーを順次創設し、授業や課外活動との繋がりを強化していきます。(新規)

②学校図書館の充実

(小学校・中学校)

- ・学校司書の配置も視野に入れながら、学校図書館支援員の増員を進め、読書活動の充実と読書環境の整備に取り組みます。特に中学校と篠山養護学校についても毎週1回の配置を目指します。(新規)

(中学校)

- ・生徒会委員会によるイベントを実施し、来館数の増加に努めます。(新規)

③子どもが読書に親しむ工夫

(高等学校)

- ・国語の授業の中で、本紹介のプレゼンや書評合戦（ビブリオバトル）の実施を目指します(新規)

④家庭での読書活動の支援

(中学校)

- ・図書だよりの発行、おすすめ本の紹介、新刊案内の発行を通して、生徒と家庭への読書啓発を行います。(新規)

4 推進体制等の整備

(1) 諸条件の整備・充実

(2) 広報の推進

(3) 関係施設及び団体との連携の推進

子どもの読書活動の推進に向け、子どもの読書活動推進会を開催し、市内各教育施設や関係団体との連携を密にして相互の協力体制を強化します。

子どもの読書活動の推進に関わるすべての施設や団体等が、必要に応じて交流や情報の交換を持てる機会を設定し、事業をスムーズに展開するためのネットワークの体制づくりを推進します。

第3次丹波篠山市子どもの読書活動推進計画における取組の指標

取組の主体	成果指標	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)
図書館	0歳から18歳人口1人あたりの年間貸出冊数	9.6冊	10.9冊
図書館 学校	図書館利用者カードの登録がある小学5年生の割合	42.8%	60%
学校	学校の授業時間以外に1日30分以上読書する児童生徒の割合(市内の小学5年生、中学3年生を対象に調査)	30%	50%
行政 学校	学校図書館支援員の配置人数	3人	4人

発行：丹波篠山市教育委員会

発行日：令和7年3月27日

編集：丹波篠山市立中央図書館

丹波篠山市西吹88-1

電話：079-590-1301

FAX：079-594-5450